



2022年1月28日

各 位

会社名 協栄産業株式会社
代表者名 取締役社長 平澤 潤
(コード番号 6973 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員
村本 篤
(TEL 03-3481-2111)

通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年7月29日に公表いたしました通期連結業績予想及び2021年5月14日に公表いたしました期末配当予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	55,000	650	700	700	229.75
今回修正予想 (B)	55,000	1,000	1,100	1,650	541.58
増減額 (B-A)	0	350	400	950	-
増減率 (%)	0.0	53.8	57.1	135.7	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	53,078	397	415	△382	△125.59
(ご参考) 前期実績比 (%)	103.6	251.6	264.5	-	-

(2) 業績予想修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、長期化する半導体デバイス品不足や原材料価格高騰の影響等、不透明な要素もありますが、売上高については、ほぼ予想通りとなる見込みです。

営業利益、経常利益につきましては、産業機器システム事業において、主要客先からの加工装置・自動化システムの大型設備投資案件があったこと、半導体デバイス事業において、中国を中心に景気が回復したことにより車載、産業機器向けのパワー半導体、メモリ、金属材料等が伸長したことで、粗利益が増加したことに加え、グループ全体において販売費及び一般管理費の削減等に努めたため、予想を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、希望退職者募集による特別損失 2 億円を見込んでおりま

すが、特別利益に本社移転に伴う固定資産譲渡に係る固定資産売却益 1,471 百万円を計上するとともに、営業利益、経常利益の増加により、予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 2022 年 3 月期期末配当予想の修正

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	年間
前回予想 (2021 年 5 月 14 日発表)		20.00 円	40.00 円
今回修正予想		30.00 円	60.00 円
当期実績	30.00 円	—	—
前期実績 (2021 年 3 月期)	10.00 円	10.00 円	20.00 円

(2) 期末配当予想修正の理由

当社は、株主還元を重視し、配当性向を考慮し安定した配当を継続することを基本方針としております。通期連結業績予想が 2021 年 7 月 29 日に公表した業績を上回る見込みであるため、配当予想の修正を行うものです。

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上